2015年3月24日　銀座山の会総会議事録（石橋）

参加者（敬称略）　森田　佐治　嶋　坂口　舘野　今井　浅原　早田　桑原　徳山　齊藤　野口　澤田石　田中(美)　石橋　（もし、名前がない方がいらしたら、すみません）

●総括　森田さんの「2015銀座山の会総括pdf」を参照
●新入会について　総括PDFには、福永さんが入会とありますが、他には見学者4名ほどいらっしゃいましたが、入会は無でした。
●各担当報告
・たきび　島さんから、例会に間に合うように「たきび」を仕上げることができました。ありがとうございました。
しかしながら、特集として設けた「行ってみたい山」への投稿が少なかったのが残念。みんなにもっと投稿してもらえるような工夫をしたい。また、前期の目標であったWEB化ができなかったので、今年は作成したいとのことです。今回のたきびは、例会にいらしてない方には順次送られます。しばしお待ちください。今週末に山行で参加された方と会う方は、その方からもらってください。
・装備　岩崎さんは総会は欠席でしたが、PDFにコメントがあります。
装備については、装備表と装備を持っている方の実態があっていない部分があるので、装備掛には、再度、装備表の内容を確認していただき、まずは実態と合った状態にしてください。と要望。その後、ロープ、テント、鍋の会の三種の神器については、修理や買い替えなどの考えて点検をする。また、装備の状態を全員が把握できるように「例会」で講習会をやるという必要があるかも。※例会の項につながる内容。
または、テント、ロープなど安全にかかわるものについては、リーダー部など安全確認ができる人が保管する、また行動中負荷がかかったロープは、その内容を共有し、戻ったら必ず点検をする。
V6V8のテントの分割保管について　山行中共同装備でテント本体、外張り、ポールを別々の人が持ち帰った場合は、装備表の備考欄に必ず、だれがどれを持っているかを含めて記載する。または、欄を増やして、だれがどれを持っているかを明確にする。
長野さんから申告のあったテントの修理には、1万円くらいかかるとのこと。
・会計　桑原さん
今期は、装備を購入しなかったので、約30万くらいの余裕がでたため、会費の値下げの案も出たが、今までの経理の状況振り返ると2年から3年に一度大きな装備の購入があり、その時に相殺されるため、状況としては、いまのままの会費で来期も進めることとした。
※装備について　新しい装備の購入については、一度リーダー部で話し合う。ただし、前提となる「装備表」が現在、実態と合っていないなど不備があるため、そこが整理された状況で行う。その後、例会で「購入希望も含め、会員ともんだうえで、メールによる投票か、それに代わる方法で、購入するものを決める。

●例会運営について

4月以降の例会について、月1回にするかどうかの話し合いが行われた。
例会を1回にする理由
　１．山行報告や山行の募集は、すでにメールで、行われているため山行を決める目的はなくなっている。→これについては、例会で知る山行もあるので、まだ、その役割を持っているという意見もあり。
２、参加者が少なく、例会の意味をなさないときがある。
３、例会の目的を明確にすることで、例会自体の質を上げることで、1回の価値を高めたい
ということでしたが、結論に至らず、
まずは、例会の質を上げるために、①装備の状況を確認するチェックリストや実際にどうやるかの講習②昨年も行われた雪崩や怪我などの講習など、ある程度の内容をリーダー部に先々の予定を考えてもらい提示してほしいという意見もあり。

●予算について
桑原さんから「会場費、連盟費、会報費、雑費は前年実績を基に見積額を入れています。黄色で色掛けした会費、装備費、訓練費、交流費、予備費に入力し収支をシミュレーションできます。」とあるように、装備費などの予算が決まっていません。それについてはリーダー部に一任し、案を例会に提示するということとなった。

今年度のクリーンハイク
日時：2015年6月7日(日)　　場所：奥多摩 御岳山
秋の交流ハイク
日時： 2015年11月15日(日)　　場所：岩殿山

以下補足（森田）

●会則の変更について
会則の会費の記載が古いもののままなので書き換える。

●山行計画書の警察への提出について
山行計画書を現地警察に提出した方がと石島さん、浅原さんから提案。
→会での警察への連絡は「留守本部の役割」で規定されているが、計画書の提出は必要に応じて個人でする。